



能代観光協会通信



能代観光協会
TEL0185-88-8802

発行/特定非営利活動法人 能代観光協会



Vol.14
2022年 10月発行

能代観光協会

〒016-0831 能代市元町14-40(JR能代駅構内)/TEL : 0185-88-8802/FAX : 88-8803 <http://welcomenoshiro.com/>

新規事業(観光庁補助事業)を実施します

観光業をはじめ地域経済の活性化を図るため、観光庁の補助を受けて「地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創生事業」を実施します。

事業は、木都能代の再生をテーマとして「秋田杉」を軸に、林業に目を向けた自然体験プログラムの開発や国登録有形文化財金勇の利活用など、能代文化の拠点とあわせて再構築しようとするものです。

具体的には、林業体験プログラムや金勇での舞妓体験等を盛り込んだモニターツアーの実施・検証、インフルエンサーによる情報の拡散、雑誌等への掲載などで、新たな商品を広く発信し、販売するものです。

この事業の採択を受け、9月9日に理事会を開催し、事業の概要を説明するとともに、事業費700万円(補助額600万円)の補正予算を可決していただきました。

洋上風力視察 9/21(水)実施

能代港湾エリアに洋上風力発電の巨大風車が設置され現在試運転が行われています。

巨大風車が洋上に立ち並ぶ景観が新たな観光資源になることを見込み、協会理事や関係者を対象に船上から視察を行いました。参加者からは「陸から見るのとは違い迫力がある」「白神山地と風車が一緒に見え国内でもなかなか見られない風景」などの感想がありました。

船舶の確保などの課題も出されましたが、今後も新しい観光コンテンツとしての活用に向けた検討を重ねてまいります。



仮設ステージ

各種イベント・行事で使用するための仮設ステージを購入しました。

アルミ構造体の脚の部分を組み立て、1m四方の天板を乗せる仕様となっており、3段階の高さ調節が可能です。ステージの広さは最大で33mで必要に応じた広さで設営できます。ステージのレンタル(有料)も行いますので是非ご利用ください。観光協会会員の皆さまは通常料金の半額でご利用いただけます。

◆◆◆ 仮設ステージの貸出料金 ◆◆◆

ステージ 1mあたり : 1,500円 (会員価格 750円)

貸出期間 : 搬出・搬入を含めて 7日間

※ 7日間を超えて使用する場合は、超過した日数7日間ごとに
上記金額の50%を加算

- ・ 搬出、設置、搬入は借受人が行ってください。
- ・ 貸出し料金は貸出し日までにお支払いください。
- ・ ステージ等を破損した場合は購入金額相当の賠償を求めます。



※設置例 21m² (3m×7m) で設営した場合
通常価格 ¥31,500 (会員価格 ¥15,750)

■ さくら庭屋台村

9/30(金)～10/2(日)の3日間、市役所さくら庭において「屋台村」を開催しました。

屋台村の実行組織として「能代食彩屋台村実行委員会」を組織し、協会との共催の形で実施、会員飲食店が5テント出店し、きりたんぼ鍋や豚なんこつ焼きなどの能代の食を提供しました。

さくら庭での実施は3年ぶり、3日間とも好天に恵まれ多くの市民が訪れました。次回は来年の春の桜の開花時期を予定しています。



■ 旅行エージェント商談会

9/30(金) 東京都・JPタワーを会場に実施された「ALL秋田旅行エージェント商談会 in東京2022」へ能代山本観光連盟として参加しました。

秋田県からは観光協会や宿泊施設、観光施設など37施設が参加、首都圏の旅行業者へ能代山本エリアの観光スポットや観光商品などを紹介、当エリアへの送客やツアー造成を検討いただくための商談をいたしました。



■ J R 五能線の運転状況

8月の大雨により土砂崩れ等でJR五能線、奥羽本線は多大な被害を受けました。

奥羽本線は10月7日より通常運転となりましたが、五能線は現在も運休や代行バスでの運転となっている区間があり、「リゾートしらかみ」は1・2号が鯉ヶ沢～青森間のみの運転（秋田～鯉ヶ沢間は運休）となっています。ご利用の際はご注意ください。

■ 観光関連事業者向け「観光BCP作成ガイド」策定

観光危機管理・事業継続力強化研究会（日本観光振興会と日本商工会議所の共管）はこのたび、宿泊、観光施設、飲食、交通事業者の事業継続計画（BCP）作成を支援するため、「観光BCP作成ガイド」を作成しました。

この作成ガイドは同会がBCP作成を支援するため、セミナー・ワークショップ等で得られた生の声をもとに、宿泊・観光施設・飲食・交通の業種ごとに特有の災害・危機等を想定し、観光関連事業者向けに特化した内容となっています。「作成ガイド」と「記入例」の2部構成となっており、ヒントや完成のイメージなどが掲載され具体的な内容となっています。ぜひご活用ください。

作成ガイド入手方法

WEBフォーム(下記QRコードまたはURL)から必要事項を記入または、観光庁ホームページから「作成ガイド」および「記入例」をダウンロード



WEBフォーム



観光庁HP

【ワークシート掲載項目】

3.2. お客様の利用できる避難場所・避難施設の確保

災害発生時に外国人を含むお客様の安全を確保するために誘導できる施設・場所を以下に記載します。（自社施設外で旅行者等の受入が可能な施設も記入してください）

【避難施設・避難場所】

危機・災害	避難場所・避難施設	所在地	収容人数	外国人旅行者
例) 津波浸水	3階大会議室	館内	400名	◎
例) 津波	函館西高校	元町7-17		○

「外国人旅行者」欄：◎外国人旅行者受入態勢あり ○特別な態勢はないが外国人旅行者受入可
×外国人旅行者受入困難

<上記掲載項目の作成にあたっての留意事項>

○災害時に旅行者・観光客の避難受入のために自治体や民間事業者が設置する避難施設で、自社施設から誘導可能な施設・場所を記載します。

<外国人旅行者への対応状況についての補足>

○外国人旅行者への対応状況の判断材料については、外国人旅行者対応マニュアル等の有無、スタッフの多言語対応（翻訳機、翻訳アプリの活用、外国語対応可能な観光ガイドの活用等を含む）、災害ボランティア通訳等の派遣の有無、多言語掲示・翻訳機・ピクトグラム等の有無、通信環境の整備（施設内のWi-Fi）等を把握することが望ましいでしょう。

【WEBフォーム】 <https://forms.gle/sM4qdbcCyyQYmm1B6>

※作成ガイドの内容（一部）

【観光庁HP】 https://www.mlit.go.jp/kankocho/topics08_000202.html

✈ 大館能代空港-羽田線利用 キャッシュバックキャンペーン！ 第2弾

◆片道 5,000円（往復 10,000円）キャッシュバック ◆8/22～令和5年 2/28 搭乗分

★能代市民 又は その扶養者等は市の助成金も併用可！ 片道 5,000円（往復 10,000円）

